

別添様式2

畜産競争力強化対策(緊急)整備事業の評価結果

(都道府県名:青森県)

1. 成果目標(増頭羽数効果)

事業実施年度	事業実施数 ア	評価対象外 事業数 イ	評価対象 事業数 ア-イ	目標の 平均達成率	評価対象事業 のうち、都道 府県が事業実 施主体へ改善 指導を必要と した事業数	地方農政局等 から都道府県 計画の改善指 導の必要の有 無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
平成27年度	1	0	1	91.5%	0	無	順調にと畜処理頭数が伸びており、 今後目標の達成が見込まれる。	成果目標の達成率は91.5%であり、 目標はほぼ達成できている。 引き続き、県を通じて目標達成に向 けた進捗状況を確認することとする。

2. 事業実施後の効果(収益性の向上効果)

事業実施年度	事業実施数 ア	評価対象外 事業数 イ	評価対象 事業数 ア-イ	目標の 平均達成率	評価対象事業 のうち、都道 府県が事業実 施主体へ改善 指導を必要と した事業数	地方農政局等 から都道府県 計画の改善指 導の必要の有 無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
該当無し								

注1: 事業実施数は、事業を実施した取組主体数を計上すること。

2: 評価対象事業数は、報告年度において、成果目標(増頭羽数効果)又は事業実施後の評価(収益性の向上効果)の評価対象となる事業数(取組主体数)を計上すること。

3: 2. 事業実施後の効果(収益性の向上効果)は、目標年度の翌年度に評価報告があったときのみ記載する。

4: 目標の平均達成率は、都道府県において実施した各事業(取組主体)で掲げている成果目標又は事業実施後の効果の達成率の平均値とする。

別添様式2

畜産競争力強化対策(緊急)整備事業の評価結果

(都道府県名:岩手県)

1. 成果目標(増頭羽数効果)

事業実施年度	事業実施数 ア	評価対象外 事業数 イ	評価対象 事業数 ア-イ	目標の 平均達成率	評価対象事業のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした事業数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
平成27年度	4	0	4	100.0%	2	無	飼養頭数の増加及び収益性の向上について、概ね目標は達成されている状況である。目標が達成されていない協議会については、県、関係機関と連携して目標達成に向けて取り組んでいるところであり、今後、目標達成が見込まれる。	県の成果目標の平均達成率は100%であり、目標はほぼ達成されている。ただし、目標を達成できていない事業実施主体に対しては、引き続き県による指導・確認を行うこととする。

2. 事業実施後の効果(収益性の向上効果)

事業実施年度	事業実施数 ア	評価対象外 事業数 イ	評価対象 事業数 ア-イ	目標の 平均達成率	評価対象事業のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした事業数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
該当無し								

注1:事業実施数は、事業を実施した取組主体数を計上すること。

2:評価対象事業数は、報告年度において、成果目標(増頭羽数効果)又は事業実施後の評価(収益性の向上効果)の評価対象となる事業数(取組主体数)を計上すること。

3:2. 事業実施後の効果(収益性の向上効果)は、目標年度の翌年度に評価報告があったときのみ記載する。

4:目標の平均達成率は、都道府県において実施した各事業(取組主体)で掲げている成果目標又は事業実施後の効果の達成率の平均値とする。

別添様式2

畜産競争力強化対策(緊急)整備事業の評価結果

(都道府県名:秋田県)

1. 成果目標(増頭羽数効果)

事業実施年度	事業実施数ア	評価対象外事業数イ	評価対象事業数ア-イ	目標の平均達成率	評価対象事業のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした事業数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
平成27年度	2	0	2	98.5%	0	無	<p>由利地域及び大仙・仙北・美郷地域の両畜産クラスター協議会について、順調に飼養規模の拡大が図られ、収益性も向上しており、今後の安定経営に向け努力してもらいたい。</p> <p>現在、県内多くの地域でクラスター事業を活用した畜舎整備等が行われている。肥育素牛価格の高騰が続くなど、厳しい経営環境下の部分もあるが、先行して実施したこの2協議会については、モデル的な取組となるよう引き続き支援していく。</p>	達成率は98.5%であり、目標はほぼ達成できている。引き続き、県を通じて目標達成に向けた進捗を確認することとする。

2. 事業実施後の効果(収益性の向上効果)

事業実施年度	事業実施数ア	評価対象外事業数イ	評価対象事業数ア-イ	目標の平均達成率	評価対象事業のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした事業数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
該当無し								

注1:事業実施数は、事業を実施した取組主体数を計上すること。

2:評価対象事業数は、報告年度において、成果目標(増頭羽数効果)又は事業実施後の評価(収益性の向上効果)の評価対象となる事業数(取組主体数)を計上すること。

3:2. 事業実施後の効果(収益性の向上効果)は、目標年度の翌年度に評価報告があったときのみ記載する。

4:目標の平均達成率は、都道府県において実施した各事業(取組主体)で掲げている成果目標又は事業実施後の効果の達成率の平均値とする。

別添様式2

畜産競争力強化対策(緊急)整備事業の評価結果

(都道府県名:山形県)

1. 成果目標(増頭羽数効果)

事業 実施年度	事業 実施数 ア	評価対象外 事業数 イ	評価対象 事業数 ア-イ	目標の 平均達成率	評価対象事業 のうち、都道府 県が事業実施 主体へ改善指 導を必要とした 事業数	地方農政局等 から都道府県 計画の改善指 導の必要の有 無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
平成27年度	2	0	2	97.7%	1	無	目標の平均達成率は概ね100%に達しているものの、個別項目で計画を下回っている事項の目標達成に向け、事業実施主体を指導していく。	県の成果目標の平均達成率は97.7%であり、目標はほぼ達成されている。ただし、目標を達成できていない事業実施主体に対しては、引き続き県による指導・確認を行うこととする。

2. 事業実施後の効果(収益性の向上効果)

事業 実施年度	事業 実施数 ア	評価対象外 事業数 イ	評価対象 事業数 ア-イ	目標の 平均達成率	評価対象事業 のうち、都道府 県が事業実施 主体へ改善指 導を必要とした 事業数	地方農政局等 から都道府県 計画の改善指 導の必要の有 無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
該当無し								

注1:事業実施数は、事業を実施した取組主体数を計上すること。

2:評価対象事業数は、報告年度において、成果目標(増頭羽数効果)又は事業実施後の評価(収益性の向上効果)の評価対象となる事業数(取組主体数)を計上すること。

3:2. 事業実施後の効果(収益性の向上効果)は、目標年度の翌年度に評価報告があったときのみ記載する。

4:目標の平均達成率は、都道府県において実施した各事業(取組主体)で掲げている成果目標又は事業実施後の効果の達成率の平均値とする。

別添様式2

畜産競争力強化対策(緊急)整備事業の評価結果

(都道府県名:福島県)

1. 成果目標(増頭羽数効果)

事業 実施年度	事業 実施数 ア	評価対象外 事業数 イ	評価対象 事業数 ア-イ	目標の 平均達成率	評価対象事業 のうち、都道府 県が事業実施 主体へ改善指 導を必要とした 事業数	地方農政局等 から都道府県 計画の改善指 導の必要の有 無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
平成27年度	2	0	2	103.7%	0	無	各地区ともに作成した畜産クラスター 計画の目標に対して順調な進捗状況 にある。	県の成果目標の平均達成率は 103.7%であり、目標はほぼ達成され ている。 引き続き、県を通じて目標達成に向 けた進捗状況を確認することとする。

2. 事業実施後の効果(収益性の向上効果)

事業 実施年度	事業 実施数 ア	評価対象外 事業数 イ	評価対象 事業数 ア-イ	目標の 平均達成率	評価対象事業 のうち、都道府 県が事業実施 主体へ改善指 導を必要とした 事業数	地方農政局等 から都道府県 計画の改善指 導の必要の有 無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
該当無し								

注1: 事業実施数は、事業を実施した取組主体数を計上すること。

2: 評価対象事業数は、報告年度において、成果目標(増頭羽数効果)又は事業実施後の評価(収益性の向上効果)の評価対象となる事業数(取組主体数)を計上すること。

3: 2. 事業実施後の効果(収益性の向上効果)は、目標年度の翌年度に評価報告があったときのみ記載する。

4: 目標の平均達成率は、都道府県において実施した各事業(取組主体)で掲げている成果目標又は事業実施後の効果の達成率の平均値とする。